

## 演奏を続けられることに感謝をしながら

## 音楽ボランティア

藤建演奏は、雲山にある代表の藤野さんの自宅を拠点に活動し、鳥取県東・中部のデイスーパーセンターで、演奏会を行うボランティアグループです。藤野さんのハーモニカをはじめ、シンセサイザー、アコーディオンなど、さまざまな楽器が織りなすメロディに、ボーカルが華を添えます。美空ひばりの「港町十三番地」、川中美幸の「二輪草」といった昭和の歌謡曲や、「汽車」「我は海の子」といった

ふじけんえんそう  
藤建演奏

代表・ハーモニカ担当  
藤野 正己 さん  
Masami Fujino

シンセサイザー担当  
古田 満寿 さん  
Mitsutoshi Furuta

童謡など、お年寄りが親しみやすい曲を演奏。多くて1週間に3回のペースで、各施設を訪問し、聴く人たちのふれあいも楽しんでいます。

藤建演奏の専用車には、「デイスーパーボランティア車」の文字に連絡先を記載。街でこの車を見かけたのをきっかけに、演奏を依頼した施設もあり、PR効果は抜群です。

現在、藤建演奏に演奏を依頼する施設は30カ所に登ります。大変な数ですが、「みんなが楽しみに待っているから」と、藤野さんらは演奏を

断ることはしません。施設からの依頼には、ていねいに応え続けています。

## 病気からの復活

6年前、藤野さんは脳梗塞を患いました。経営していた工務店をやめ、リハビリのためにデイスーパーに通所。目の前の困難にどう立ち向かうのかを模索しているとき、音楽と出会いました。

施設に訪れたボランティアの演奏を聴き、「音楽は何とないものだろう」と実感。後遺症により右半身が不自由



みなさんと一緒に歌うで演奏会

になり、思い通りに指が動きませんでした。何とか自分も始めようと一念発起。「子どものころに吹いたハーモニカなら」と、練習に没頭しました。上手くなるにつれ、複数のハーモニカを息つぎの間に持ち替えて演奏するパフォーマンスを開発。現在は、5丁のハーモニカを同時に扱う「ハーモニカ5丁吹き」が一番の売りです。初めは一人で施設を訪問し、演奏していましたが、音楽との出会いをくれた人たちが仲間に加わり、演奏の幅が広がりました。

《9月の番組ガイド》

.....鳥取市行政番組.....

『こんにちは鳥取市です』【放送】毎週金・土

鳥取市の施策や事業の取り組み状況、各種行事、お知らせを紹介しします。

【話題・特集】

- ▷ 鳥取市総合防災訓練
- ▷ 敬老の日に長寿者表敬訪問
- ▷ 10月からレジ袋の無料配布中止（有料化）



昨年の「鳥取市総合防災訓練」

静止画文字情報

『鳥取市からのお知らせ』【放送】毎週水・木・金・土



イベント・募集・相談などの各種お知らせを、文字画面と音声でご案内しします。

特別番組

『鳥取市議会9月定例会』  
『鳥取市庁舎耐震改修等に関する調査特別委員会』

市議会定例会の一般質問の様態を終了まで生中継、当日の午後7時から再放送しします。また、特別委員会は開催日の午後7時から中継録画放送、土曜日午後2時から再放送しします。

いなばびよんびよんネット

.....自主制作番組.....

農業番組『いなばアグリタイム』【放送】毎週水・木

鳥取特産の二十世紀梨や千両ナスの収穫の話題、水稻の刈り取り適期の栽培技術情報などを紹介しします。

地域情報番組『とっとりウオーキング』【放送】毎週日・月

芸術・文化・運動の秋をテーマにしたイベントや、市内各地で行われた運動会や長寿を祝う催しを紹介しします。

生活情報番組『びよんびよんワイド』【放送】毎週火

子育てや健康をテーマに、暮らしに役立つ情報や話題をお届けしします。

手話番組『手話でコミュニケーション』【放送】毎週日・月

ニュースや話題、行事、お知らせを手話や字幕で紹介しします。

※番組の放送時間や内容はホームページまたはデジタル放送の電子番組表(EPG)をご覧ください

情報をお寄せください！

いなばびよんびよんネット ☎ 0857-22-6111

※放送予定は予告なく変更することがあります。  
番組の放送時間は、ホームページでも紹介ししています。  
<http://www.inabapyonpyon.net>



藤建演奏の専用車

古田さんは、昔から音楽を愛し、プロとして働いていた時代もありました。藤野さんとの出会いは、音楽仲間から「ハーモニカを5丁吹く面白い人がいる」という噂を聞いたことがきっかけ。藤野さんのパフォーマンク性にひかれて、活動を共にしました。古田さんは、藤野さんのアドリブをしっかりと

一体感のある演奏会

とフォロー。演奏にまともな存在です。「恥ずかしいものは出せません」と、古田さんは楽しく演奏する中でも責任を忘れません。

藤建演奏のコンサートは、聞き手も一緒に歌いながら楽しめるため、会場に一体感が生まれます。みなさんのお気に入りの曲になると、盛り上がりは最高潮に。藤野さんは「もう少し早く」、「もう少しゆっくり」などと語りかけ、

一緒に演奏を楽しみます。藤建演奏は、各施設にあって曲を演奏するよう、メンバーで相談し練習してきます。「次も楽しみにしてるよというお客さんの声に、どんなにしんどいときでも励まされます」と古田さん。しっかりと考える分その喜びはひとしおです。「次はもっといい演奏をしよう」と、古田さんの向上心は衰えまません。

5丁のハーモニカを持ち、行く先々に合うよう考えた歌詞を歌う藤野さん。お客さんの喜ぶ顔が見たいからこそなせることです。「また来てね、待ってるよ、と言って喜んでくれるので、ハレの気持ちです」と、藤野さんにとって会場にあふれる笑顔がパワーになります。